

千葉県匝瑳市（そうさし）において 高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜確認 （国内15例目）

【農場概要】

- 所在地：千葉県匝瑳市（千葉県3例目）
飼養状況：あひる（約1,700羽）
疫学関連農場：千葉県匝瑳市（1農場、約1,200羽）、
茨城県かすみがうら市（1農場、約1,100羽）、
埼玉県春日部市（1農場、約1,400羽）、
埼玉県熊谷市（1農場、約400羽）

【経緯】

- 1月25日 農場から異状（産卵率の低下、食欲不振等）が
みられる旨の通報を受け、立入検査。
簡易検査を実施、陽性と判明。
1月26日 遺伝子検査により、疑似患畜であることを確認。

飼養衛生管理基準を遵守し、防疫対策の徹底をお願いします！

【防疫対策の重要点】

- ①早期発見・早期通報の徹底
- ②防鳥ネットの設置や破損個所の修繕等
- ③人・車両の出入りの厳重管理とその消毒の徹底
- ④農場へのウイルス侵入防止の徹底（消石灰散布による消毒）
- ⑤海外からの肉製品持ち込みの禁止
肉製品を国際郵便等で、日本の国内に持ち込むことは禁止されています。

異状があれば直ちに家畜保健衛生所へ連絡をお願いします。

平日の時間外（午前8時30分～午後5時15分以外）及び
休日に連絡の必要な場合は、警備室 0573-26-1114 に電話し、
「家畜保健衛生所に緊急に連絡が必要」と伝え、
警備員が家畜保健衛生所職員におつなぎします。